

令和9（2027）年度 3 年 次 編 入

金沢大学人間社会学域国際学類
ツイニング・プログラム入学者選抜試験

学 生 募 集 要 項

（注意）

出願する入学者選抜に関する全ての事項は、志願者本人が出願する入試区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

令和8年8月



日 程

事 項	4 月入学	10 月入学
出 願 期 間	令和 8 (2026) 年 10 月 13 (火) ～ 10 月 19 日 (月) 17 時【必着】	令和 9 (2027) 年 4 月 5 日 (月) ～ 4 月 9 日 (金) 17 時【必着】
試 験 期 日	令和 8 (2026) 年 11 月 20 日 (金) まで	令和 9 (2027) 年 5 月 14 日 (金) まで
合 格 者 発 表 日 時	令和 8 (2026) 年 12 月 24 日 (木) (16 時予定)	令和 9 (2027) 年 7 月 1 日 (木) (16 時予定)
入学意思確認届提出 期限	令和 9 (2027) 年 1 月 22 日 (金)	令和 9 (2027) 年 8 月 2 日 (月)

目 次

1	募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	出願資格及び出願要件・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	出願手続等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
4	入学試験の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
5	選抜試験の期日と場所・・・・・・・・・・・・・・・・	3
6	合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
7	入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
8	外国人留学生に必要な費用・・・・・・・・・・・・	4
9	奨学金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
10	その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
11	個人情報の保護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5

令和9（2027）年度3年次編入学生募集要項

（金沢大学人間社会学域国際学類ツイニング・プログラム入学者選抜試験）

（注意）

出願する入学者選抜に関する全ての事項は、志願者本人が出願する入試区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

はじめに

金沢大学人間社会学域国際学類ではツイニング・プログラムにより、協定校の韓国の釜慶大学校からの編入学生を受け入れます。

ツイニング・プログラムの期間は4年です。同プログラムの学生は、最初の2年間は自国の大学で日本語・英語・リベラルアーツを中心に教育を受けることで、金沢大学の3年次に編入するための入学者選抜試験の受験資格を満たします。試験に合格した学生は、その後、金沢大学で2年間、国際学類の専門科目を中心に学び、ツイニング・プログラムを修了することで学士（国際学）の学位を取得できます。

金沢大学では英語の授業も開講しますが、日本語で行う授業を履修することでツイニング・プログラム修了までの計画が立てやすくなります。

国際学類では、国際社会と日本社会に関する基礎知識を修得し、諸地域の実態を踏まえた国際関係のマクロ的理解、及び個々の地域に関する実践的知識を修得するための専門教育を展開しています。仕事で使える英語と日本語を含む高いレベルでの言語修得を目指す教育を行い、21世紀のグローバル化が進んだ社会を理解し、異文化を持つ他者とのしなやかな共生を可能とする人材養成を目的としています。

1 募集人員

学 域	学 類	募 集 人 員
人間社会学域	国際学類	若 干 名

2 出願資格及び出願要件

次の（1）から（4）の全ての要件を充たす者

- 釜慶大学校の学生で、ツイニング・プログラムの前半2年を修了するために必要な単位を全て修得済若しくは修得予定の者
- 釜慶大学長の推薦を受けた者、又は合格後に推薦を得られる者
- 国際交流基金と日本国際教育支援協会（JEES）が実施する日本語能力試験（JLPT）のN2又はN1を受験し、合格した者
- TOEFL iBT(Home Edition を含む。), TOEIC(L&R), 又はIELTSを受験した者

3 出願手続等

（1）入学時期

令和9（2027）年4月
令和9（2027）年10月

（2）出願期間

4月入学	令和8（2026）年10月13日（火）～ 10月19日（月）17：00（日本時間）
10月入学	令和9（2027）年4月5日（月）～ 4月9日（金）17：00（日本時間）

(3) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
1. 入学志願票	必要事項を本人が日本語で記入してください。 写真は、志願者本人と判別できるもので、カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景で直近3か月以内に撮影したもの（縦4cm×横3cm）を、写真を貼る場所に貼付けてください。
2. 受験票	
3. 推薦書	釜慶大学長の推薦書（合格後の提出を認めます。）
4. 成績証明書	釜慶大学が発行し証明したもの（英文で作成したもの）
5. TOEFL iBT （Home Edition 含む。）、 TOEIC (L&R) 又は IELTS の公式成績証明書	Educational Testing Service が発行する TOEFL iBT（Home Edition を含む。）、TOEIC (L&R)、IELTS のいずれかのスコアの公式証明書 （注1）出願期間最終日から起算して2年以内のスコアに限ります。 （注2）いずれもインターネット上のスコア確認画面を印刷したものは認めません。 （注3）TOEFL iBT においては、受験希望者のアカウントからダウンロードした PDF を提出し、かつ指定コード「G126」を選択し、スコアの直送を手配してください。 （注4）TOEIC(L&R)においては、デジタル公式認定証の提出も可能です。
6. 「日本語能力試験」の日本語能力試験結果及び成績に関する証明書	国際交流基金と日本国際教育支援協会 (JEES) が発行する「日本語能力試験」の N2 又は N1 の日本語能力試験結果及び成績に関する証明書 （注）試験時期は問いません。
7. パスポート（及び日本在留者は在留カード）の写し	パスポート（国籍、氏名、生年月日、旅券番号が記載されているページ）の写し 日本に在留している者は、在留カード（表・裏）の写しも提出してください。 ※出願書類には、パスポートに記載の氏名を使用してください。

(4) 出願書類の提出

出願書類等は、必要書類がすべて揃っていることを確認し、釜慶大学担当係スタッフを通じて出願期間内に「10 その他（3）入学試験に関する問合せ先」のメールアドレスへ PDF 形式で提出してください。

※合格者には、出願書類のうち、3、4、5（TOEFL iBT の証明書及び TOEIC (L&R) のデジタル公式認定証を除く）、6の原本を提出していただきますので、これらの書類を保管しておいてください。提出期限等の詳細については、合格発表後にお知らせします。

(5) 入学検定料

入学検定料は不要です。

(6) 受験票

出願書類の受理が完了し次第、「受験票」を送付します。

4 入学試験の方法

入学試験では、書類審査と口述試験を行います。

口述試験は、出願書類の内容等について行います。本人確認のため Web カメラを用います。

オンラインで実施しますので、Web カメラを事前に入手してください。

5 選抜試験の期日と場所

入学志願票に記載した連絡先を基に、試験担当教員から受験者に確認の連絡を行います。

オンラインでの口述試験は、事前に受験者と教員との間で E-mail で日程調整を行った上で、以下の期限までに実施します。

4 月入学	令和 8 (2026) 年 11 月 20 日 (金) まで
10 月入学	令和 9 (2027) 年 5 月 14 日 (金) まで

6 合格者発表

4 月入学	令和 8 (2026) 年 12 月 24 日 (木) 16 : 00 予定 (日本時間)
10 月入学	令和 9 (2027) 年 7 月 1 日 (木) 16 : 00 予定 (日本時間)

合格者には「合格通知書 (PDF)」をメールで送付します。「合格通知書 (原本)」は、入学後に合格者へ交付します。

また、合格者の受験番号を国際学類の Web サイトに掲載します。

【国際学類 Web サイト】

<https://sis.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



7 入学手続

(1) 入学意思確認届の提出

合格者は、「入学意思確認届」を下記提出期限までに「10 その他 (3) 入学試験に関する問合せ先」のメールアドレスへ PDF 形式で提出してください。

入学意思確認届提出期限

4 月入学	令和 9 (2027) 年 1 月 22 日 (金)
10 月入学	令和 9 (2027) 年 8 月 2 日 (月)

入学手続期間及び手続方法は、4 月入学の場合は 2 月下旬に、10 月入学の場合は 8 月下旬に個別にお知らせします。

なお、海外在住の外国人留学生は、合格後に銀行口座残高証明書 (残高 100 万円以上) の提出を求めます (在留資格認定証明書 (CoE) 交付申請のため)。

(2) 納入経費

入学金 不要

授業料 (年額) 267,900 円 (予定)

(前期分 133,950 円) (後期分 133,950 円)

上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学金・授業料を改定した場合には、改定時から新たな金額を適用します。

(3) 各種保険加入

学生教育研究災害傷害保険及び外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（インバウンド付帯学総）5,010 円（2 年分）※（2026 年度実績）プランによって異なります。

本学では、学生生活における事故等に備え、学生教育研究災害傷害保険（学研災）及び外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（インバウンド付帯学総）の加入を義務付けています。いずれの保険も、全国の大学・短期大学の学生を対象とし、公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱っている補償制度です。未加入の場合、課外活動、教育実習、インターンシップ等を許可しないことがあります。

詳細は、後日公表する入学手続要項を確認してください。

8 外国人留学生に必要な費用

在留資格認定証明書（CoE）交付申請に係る手配手数料 20,000 円

注 1：本学を通じて在留資格認定証明書(CoE)交付申請を行う際に必要となる費用です。CoE の取得を要しない外国人留学生及び国費外国人留学生は、本費用の納入は不要です。

注 2：本費用は、渡日手続きの際に支払いが必要です。支払い方法については、渡日支援担当から送付される案内を確認してください。

注 3：入学後は、外国人留学生への生活及び修学支援の充実に目的として、必要に応じて所定の費用を徴収する場合があります。

9 奨学金

金沢大学では、外国人留学生を対象として、奨学金制度を設けています。

詳しくは、以下の Web サイトを確認してください。

金沢大学 Web サイト>国際交流・留学>外国人留学生支援サイト>授業料・経済的支援

<https://intl-support.w3.kanazawa-u.ac.jp/tuition/>



10 その他

(1) 大学 Web サイト

本要項とは別に、金沢大学案内、国際学類案内があります。

【金沢大学 Web サイト】

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/>（日本語版）

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/en/>（English version）

日本語版



English



【金沢大学人間社会学域国際学類 Web サイト】

<http://sis.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>（日本語版）

<https://sis.w3.kanazawa-u.ac.jp/en/>（English version）

日本語版



English



(2) 住居

金沢大学には新しく来日する留学生のための宿舎があります。入居許可期間は原則として6か月から1年以内です。入居許可期間を超えると民間のアパート等に引っ越してもらうことになります。

詳しくは、以下の Web サイトを確認してください。

<https://intl-support.w3.kanazawa-u.ac.jp/campuslife/>



(3) 入学試験に関する問合せ先

受験及び就学に際して特別な配慮を必要とする場合及び出願等について分からない点がある時は、出願前に釜慶大学担当係スタッフを通じて、下記に問合せてください。

【問合せ先】

〒920-1192 日本国 石川県金沢市角間町
金沢大学人間社会系事務部学生課（入試・学生募集担当）
TEL：+81-76-264-5600 FAX：+81-76-234-4167
E-mail：n-nyusi@adm.kanazawa-u.ac.jp

1 1 個人情報の保護

金沢大学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜、入学手続き時及び入学後に取得するすべての個人情報は、次の業務等で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続きに関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料減免、授業料減免、奨学金手続等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入試改革・教育改革に資する目的で個人が特定できない形で行う統計処理、調査研究業務及び学術会議等での発表
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金（寄附）に関わる業務
- (8) 卒業・修了者に対する学修成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) 本人保護等のための緊急対応に関する業務
- (10) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務